

#2326

富士展望シリーズ(13)

セイメイバン

実施日 二〇〇七年十一月三日(土)

天候 曇り後晴れ

リーダー 吉田 正之

参加者 佐藤金治、伊東勝昭、馬場清士、福島政幸、涌井良明、山崎富美恵、鈴木恵美子、許斐俊一

計九名

費用 交通費 新宿→大月(ホリデーパス)2,300円

タクシー 大月駅→登山口 440円、金山鉱泉

→大月駅 700円 合計 3,440円

コースタイム 大月駅(8時57分)→9時5分タクシー(登山口)9時

25分(30分) 桜沢峠(9時50分)→55分(セイメイ

イバン)(10時35分)→45分(大岱山(11時45分

→12時30分)1昼食(金山鉱泉(13時40分)→1

4時5分タクシー)大月駅(14時30分)→48分)

登山口でタクシーを降り、自己紹介とストレッチをして登り始める。やや急な登りの後、桜沢峠で尾根筋に出る。高圧線の鉄塔沿いに緩い登りを辿ると黄葉の木々が目立ち始める。三等三角点のセイメイバン頂上からは、近くの宮地山、麻生山、権現山などが眺められる。



富士山は曇っていて残念ながら見えない。山名の由来の阿倍晴明伝説の解説らしきものも何もない。記念撮影。更に高度を上げてゆくと、黄葉の中に紅葉も混じり始めて美しい。宮地山からの道を合



わせてまもなく、大岱山(おおめたやま)頂上到着。やや寒い。昼食の後、涌井喫茶店のココアが暖かくおいしい。

金山鉱泉に向けて出発。雲が切れて青空も見え始める。「金山民宿村」の標識をやり過(こ)して進むと、トレールが消えて藪の中に迷い込む。暫く急坂を下ると山道に出た。先程の標識は「金山峠方面」又は「金山鉱泉經由金山民宿村」と表示すべきものと判明。大月市観光課に訂正の申し入れを行う。晴れ間が広がり、小鳥もさえずり始めた。約60分の下りで金山鉱泉山口館に到着。タクシーで大月駅へ。



富士の展望はありませんでしたが、秋色の木々は楽しめました。高尾での打上げ会も賑やかでした。

(記・吉田 正之)

